

タイムタイム

No. 184

3. 11で考える

総務 松井 正

東日本大震災と津波を見て、自分は何か、人生観でも変わったかと考えてみるのもよいようです。日本人の誰しもがテレビを通じ、押し寄せる津波に流される家、車、船などを見て、自然の脅威を今更ながら悟ったといえると思います。自然の美しさ、大切さを日頃強調していた人も自然の凶暴さを改めて知ったと言えると思います。

しかしながら、地球を1mmの球に縮めてみますと、15mmの津波の高さは0.0011mmにしか過ぎません。(ちなみに地球上一番高い山、エベレストの8848mmは地球を1mmにすれば0.7mmです。本当に地球はツルツルなのです)。宇宙の中の地球が実に小さいものであったとしても、地球上にいる人間にとってはそれはそれは巨大なものだし、15mmの津波なんか、地球にとっては皮膚のあかのようなものだけに人間はそれに打ちのめされます。

それによって起きた原発事故、ここで考え方が人によって違って来よう。 “だから原発は人間の力には及ばぬものであるから手を引こう” と言うか、“いや、日本人なら英知を傾け、原発をコントロールし、世界に売り込む産業にできる” と言うか。

私は4月28日、真里子Dr. の弟さんのお通夜(当紙前号、前々号参照) 参列のため、福島県に行きました。道道に「福島第1原発20m以内立ち入り禁止」の立て看板が立っており、何か気分的にも荒涼とした感じでした。地震のために屋根瓦がずり落ちてそれをブルーシートで覆ってある家をよく見ました。明るる日、「あぶくま洞」(私の見た山口県の秋芳洞よりは小さいが、大分県の風連洞とは並ぶ壮大な鍾乳洞)を見て来ました。“震災以来半月余り経ってやっと再開したところなのに、お客さんが全然来てくれない” とのことでした。私が再開第1号の客となりました(その証拠は入場券の番号が00001号であったのです)。こんなすごい大自然の遺産を所持しているながら、風評被害で客が全然来てくれない。

この7月の中旬には改めて震災地を巡って来ました。宮城県の海岸線(仙台空港など)の惨状は道路はすっかり片づいていたけれど、地上の、津波に押し流されたがれきばかりの風景、道ばたに残る破壊された車、船、こんな風景は千年に一度しか見られないと思いました。世

界の国々を多く見たけれど、こんな風景は見たことがなかった。

そして原発は安全神話から危険神話、悪魔に化身し、ここをせんに必要以上にアジる、煽(あお)る学者が原発ノイローゼのママさんを生んでいます。どうか、風評の加害者にならぬよう、煽る学者の尻馬に乗らないように。賢明な正しく見、考える市民でありたいと思います。

学習 **血圧とは**
肺を通して酸素を一杯取り込んだ血液は、左心室が縮まる圧力で動脈を通して送り出され、全身の臓器を循環します。この時、動脈壁に及ぼす圧力が血圧です。その血液を送り出す圧力を収縮期血圧、いわゆる高い方の血圧です。左心室の収縮が止み、押す圧力が無くなった時が拡張期血圧、いわゆる低い方の血圧です。その関係は次のような式で表されます。

$$【血圧】 = 【心拍出量】 \times 【全末梢血管抵抗】$$

末梢血管抵抗など、難しいことはさておき、現在は高い方の血圧が140(mmHg)を超えると高血圧と考え、何らかの対処を必要とします。

昔から秋田県は高血圧の人が多く、脳卒中の多発地域として知られていました。調べると食塩の摂取量が多かったのです。一方、エスキモー(グリーンランド、カナダなど極北ツンドラ地帯に居住する民族)は高血圧の発症頻度が低く、食塩の摂取量が少ないことが分かりました。そこで、高血圧には食塩の摂りすぎに注意すること、となったのです。但し、随分個体差があります。減塩食を摂取させると速やかに血圧が下降する高血圧患者さんがいても、なかなか下がらない患者さんもいます。食塩摂取量を増加させると血圧が上昇する場合は食塩感受性高血圧と呼び、食塩摂取量を増減させても血圧値が余り変わらないのを食塩抵抗性高血圧と呼びます。自分が高血圧と診断されたら、そのどちらであるかを知っておくことも必要です。しかし、知らなくても構いません。いずれにしても食塩の摂り過ぎは良くないので食塩は10g/日以下を目安にされるとよろしいようです。

《あとがき》

- 1) 震災地の避難所で子供がなぞなどを言っている。“津波より強い人ってどんな人?” そばの大人は考える。津波に勝てる人なんかいない! 子供は答える。“高いところに逃げた人”。これはすごい哲学だ。“高い所”の意味が深い。“逃げる”はもっと深い。人生に何か示唆を与える。
- 2) 当院ミニギャラリーは6月より故・杉並淑江さん(元、小浜市四谷 京都の人) 一前・小浜病院院長夫人のご母堂)の絵画で、90歳前後に描かれた作品です。現実離れた画風をお楽しみ下さい。